



大田小だより

令和6年12月24日

第10号

住所：秩父市太田1661番地 電話：62-0651

http://www.city-chichibu.ed.jp/ohtasho/ E-mail：ohtasho@chichibu-stm.ed.jp

学校教育目標

豊かな心と個性を持ち 大田に生きる児童の育成 かしこい子 あたたかい子 たくましい子

2学期お世話になりました

校長 旭 和久

早いもので、8月26日（月）に始まった2学期も本日、終了いたしました。保護者・地域の皆様のご支援・ご協力を賜り、おかげさまで、大過なく本日を迎えることができました。ありがとうございました。

2学期は長い期間であり、教科の授業を中心に様々な教育活動を行いました。その中で児童には、学校の教員以外の方々から学ぶ機会が多くなりました。

例えば、5年生稲作体験、1・2年生生活科見学、3・4年生社会科見学、5・6年生ちちぶ銘仙館染物体験、5・6年生非行防止教室、3年生太田観光農園社会科見学、全校消防工作車見学、6年生薬物乱用防止教室、4年生防災学習、5年生森林学習、PTA主催名栗げんきプラザ所員による星の観望会、4・6年生名栗げんきプラザ所員による理科出前授業、2年生生活科見学、5・6年生アウトリーチプログラムでの音楽鑑賞等を実施しました。実に多くの方々に来校いただいたり、児童が訪問させていただいたりして、ご指導いただきました。児童にとっては、教員から学ぶ時とは別の刺激があり、学習意欲が高まりました。また様々な職業の方と触れあうことで、進路学習・キャリア教育の一環ともなっています。あらためて、本校は様々な方々に支えられていると実感した学期となりました。

さて、明日から冬季休業日となります。年末年始は古くから伝わる行事や習慣があり、日本の伝統的な文化に触れるよい機会です。児童には家庭・地域とのふれあいや多くの体験を通して、休業中の毎日を充実させてほしいと思います。

保護者・地域の皆様、今学期大変お世話になりました。どうぞよいお年をお迎えください。3学期始業式に、元気あふれる児童たちに会えることを楽しみにしています。



消防工作車見学

冬休みの過ごし方について

過日、大田小学校生徒指導部から「冬休みの過ごし方」の通知を配布いたしました。特に以下の点について、お子様にご指導をお願いいたします。

- 年末年始は交通量や外出する機会が増え、いつも以上に交通安全へ留意する必要があります。日頃から交通ルールを守り、交通事故に遭わないようご指導ください。
- 規則正しい生活をさせてください。特にゲームやSNS等の利用をする場合は、各ご家庭で使用時間等のルールを決め、それを守らせるようお願いいたします。
- 年末年始はご家族で過ごす時間が多くなると思います。児童が家族の一員として家の手伝いをしたり、今年を振り返り、新しい年の目標を立てたりするよう、お話しください。

頑張る大田小児童たち

おめでとうございます 敬称略

家庭配布、地域回覧用には記載があります。

年末年始のおもな予定

12月25日(水)	冬季休業日開始（～1月7日）
29日(日)	学校閉庁日（～1月3日）
1月1日(水)	元日
8日(水)	始業式 特別日課③ 給食なし 一斉下校（11：25）
9日(木)	給食開始 身体測定（全学年）
10日(金)	登校指導
13日(月)	成人の日
14日(火)	モーニングタイム 競書会

※「学校生活アンケート」の回答へのご協力ありがとうございました。結果につきましては、3学期中にお知らせいたします。

☆2学期実施したおもな行事



大田小オリンピック



1・2年生生活科見学



3・4年生社会科見学



5・6年生ちちぶ銘仙館染物体験



小・中合同運動会



5年生森林学習

大田小時事 ～感謝のメモから～

12月になり、各マスメディアで「今年の重大ニュース」が報道されている。その中で私が憂慮しているのは、「闇バイト」が関連した強盗事件が相次いでいることである。逮捕された人は、SNSからの応募の割合が高く、実行役の多くが10代、20代の若者であるという。中高生が逮捕されたという新聞記事を目にするときもある。

児童生徒が将来、そのような事件に関与しないために学校がすべきことは、SNS利用の注意点・危険性を教えることもあるが、それ以前に「善悪の判断」「人の痛みが分かる」等の道徳教育・人権教育であると感じる。また「楽しんで簡単にお金を稼げるのはおかしいぞ」と考えられる思考力も必要であると思う。本校では道徳の授業を中心に、様々な教育活動で人権教育・道徳教育を行っている。11月の「感動体験作文・人権標語発表会」では児童は素晴らしい発表をしてくれた。今後も「心の教育」に重点を置くとともに、全ての教育活動を通して、児童の思考力・判断力を高めていきたい。